

教 科
技術・家庭科

種 目
家庭分野

発行者
開隆堂

調 査 項 目	意 見
1 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1学年の学習の導入で、「自立」「共生」「持続可能な社会」に関する学習内容を取り上げながら、家庭分野の学習のねらいや概要に触れ、3年間の見通しをもって学習を進めることができるようよう配慮されている。</li> <li>・「話し合ってみよう」「調べてみよう」「ロールプレイング」などの多様な学習活動を位置付け、思考力・判断力・表現力が身に付くよう十分配慮されている。また、巻末には、レポート例や手紙の書き方など、言語活動の手立てが豊富に掲載されている。</li> <li>・身近な生活場面を見つめさせることで課題化を図り、観察や実験、調査などの実践的・体験的な学習を通して課題解決が図れるよう十分配慮されている。</li> <li>・基礎技能の定着を図ることができるよう写真、イラスト、図表で分かりやすく示されている。特に、食品と栄養素、めやす等については、見開き3ページを使って示し、関連付けて学習できるよう十分工夫されている。また、授業で学んだことをさらに深く探究できる内容も適切に位置付けられている。</li> </ul>
2 主体的な態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習・製作の題材は、基本から応用まで多様な例が掲載され、写真や図を使って手順を視覚的に分かりやすく示し、見通しをもって取り組めるよう工夫されている。</li> <li>・問題解決的な学習の学び方を5つのステップで分かりやすく示している。さらに、具体的な実践例を掲載し、主体的に生活に生かすことができるよう工夫されている。</li> <li>・家庭や地域を見つめ、自分ができるところを考えたり話し合ったりする学習を随所に取り上げ、「自立」に結び付くよう配慮している。</li> </ul>
3 「地域社会人」の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の家庭生活を見つめたり、地域の人へのインタビューや施設見学を取り上げたりするなど、家庭や地域社会と関連付けた学習が展開できるよう十分配慮されている。</li> <li>・伝統文化に関連する内容がわかりやすいマークで示され、和食や郷土料理、伝統的な民家、和服などの参考資料が取り上げられている。</li> <li>・各内容の最後に「持続可能な社会をつくる」学習を位置付け、生徒が主体的に考えることができるよう十分に配慮している。また、各分野で働いている人からの話が適切に位置付けられ、職業観・勤労観を培うことができるよう十分配慮されている。</li> </ul>
4 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な用語の文字の大きさや書体がよく工夫されている。また、理解を促す図や写真等が大変分かりやすく表示されている。</li> <li>・内容ごとに色を統一するとともに、マークを使って関連したページを見つけやすいよう十分配慮されている。</li> </ul>
5 総 評	<p>各内容において、家庭生活から地域社会、そして持続可能な社会へと系統的に構成され、将来にわたって自立した生活を営むことへの見通しがもてるよう配慮されている。また、基礎的・基本的な知識及び技術の定着が図れるよう写真や図表等で分かりやすく示すとともに、小題材ごとに自己評価し、生活に生かしていけるよう十分工夫されている。さらに、身近な生活課題を主体的にとらえ、生活を創造していくことができるよう工夫されている。</p>

